



多様なエネルギーの循環とレジリエンス強化、環境価値の向上による地方創生モデル 「 MIRAI COUNTRY 」プロジェクト

背景

自然豊かな酪農のまち、北海道鹿追町では、基幹産業である第一次産業で酪農が特に盛んであり、生乳の排せつ物からバイオガスを発生させ、発電や燃料の生産など長くエネルギー循環の取組みを行ってきました。

また、近年は、家畜ふん尿由来の水素の地産地消型サプライチェーンの実証実験を行い、この度環境省「**脱炭素先行地域に選定**」されました。

地域課題

- ・再生可能エネルギー政策の中核となるバイオガスプラント設備維持と需要拡大への対応
- ・地域の再生可能エネルギー地産地消の推進
- ・環境にやさしい、災害に強いまちづくりと地産エネルギーの利活用
- ・企業・住民の再生可能エネルギー利活用の推進

事業目的

- 再生可能エネルギーの最大導入及び地域資源循環型社会の核となるバイオガスプラント充実
- コンパクトシティを生かした「ZECゼロエネルギーコミュニティの確立」
- エネルギーや資金を地域で循環する「地域新電力会社の設立」
- 企業・住民への再エネルギー・省エネルギー等の学び機会作りと導入支援

企業側のメリット

- ✓ 北海道鹿追町と連携した地域・社会貢献事業への参画(実質負担10%)
- ✓ 北海道鹿追町との共創パートナーシップの構築
- ✓ 企業名告知(PR)の実施
- ✓ 企業様と北海道鹿追町が相互の発展に寄与する連携事業への展開



<エネルギー・農業>と<観光>と<教育>の3本の柱

【エネルギー・農業】

- ・脱炭素関連事業(左記参照)
- ・農業基盤整備事業
- ・酪農ヘルパー事業
- ・コントラクター事業
- ・TMRセンター(完全混合飼料)
- ・農業者人材育成
- ・など

【観光】

- ・然別湖(然別湖コタン、白蛇姫祭)
- ・とかち鹿追ジオパーク
- ・ファームイン
- ・道の駅しかおい・うりまく
- ・多彩なアウトドア(カヌー・登山、乗馬、キャンプなど)

【教育】

- ・幼小中高一貫教育(英語教育、環境教育など)
- ・カナダ短期留学派遣事業(鹿追高校1年生全員・約2週間)
- ・自然体験留学制度
- ・教育のICT化など